



第40回エリカカップヨットレース

【主催】 JSAF 外洋東海

【開催日】 2026/6/6～6/7

【開催地】 ラグナマリーナ沖

帆走指示書

【NP】 が記された項目は艇からの抗議の根拠とはならない。

これは RRS60.1 を変更している。

【DP】 の表記は、その規則の違反に対するペナルティーを、プロテスト委員会が裁量により失格より軽減することができることを意味する。

1 適用規則と規定

1.1 セーリング競技規則 2025-2028(RRS)に定義された規則を適用する。

1.2 TRS 2026 を適用する。

1.3 IRC Rule 2026 Part A, B 及び C を適用する。

1.4 【DP】 【NP】 外洋特別規定 2026-2027 および OSR 国内規定を適用する。

IRC クラス：モノハルカテゴリー4

TRS・ダブルハンドクラス：付則 B インショアレース特別規定

2 帆走指示書の変更

2.1 帆走指示書の変更は 6月7日(日) 8:00 までに公式掲示する。

3 選手とのコミュニケーション

3.1 競技者への通告はオンライン公式掲示板 (<https://racetosc.jp/>) に公開する。



3.2 レースオフィス

3.2.1 レース本部：6月6日(土) 13:00 から 6月7日(日) 16:00 まで (ラグナマリーナ内)

連絡先 (運営携帯電話) : 090-5764-3323 この電話は、リタイアや緊急時の安全連絡を主目的とする。公式な抗議やレース運営への要求、疑義の申し立て等の窓口としては使用できない (指示 12.4 参照)

3.3 いかなる通信形態・情報内容も RRS 41 の外部の援助には該当しないこととする。

3.4 レース公示・帆走指示書に関する質問はオンライン (<https://racetosc.jp/qanda/>) からのみ受け付ける。

4 陸上で発せられる信号

4.1 陸上で発する信号はハーバー側に設置されたポールに掲揚され、またオンライン公式掲示を利用する。

回答旗が陸上で掲揚された場合、レース信号回答旗説明文中の「1分」を「90分以降」と置き換える。



5 レース日程

- 5月26日(火) レイトエントリー締切
- 6月04日(木) 19:00 レース公示・帆走指示書質問受付締め切り
※原則としてこれ以降の質問は受け付けない
- 6月06日(土) 14:00～15:00 出艇申告：ラグナマリーナ大会議室
15:00 艇長会議：ラグナマリーナ大会議室（艇長のみ）
16:00～ 前夜祭：ラグナマリーナ
- 6月07日(日) 09:55 スタート予告信号
15:00～ 表彰式：ラグナマリーナ「芝生広場」

6 レース海域・コース

- 6.1 スタートエリアは添付図 1~4 を参照。添付図の緯度経度は大よその位置を示す。
- 6.2 コースは別紙添付図 1~4 の通りとし、当日の天候によりレース本部船に数字旗とともに最初のマークへの角度、距離を掲示する。
- 6.3 コースは6月7日 9:30 時点での風向により決定され、スタート予告信号 20 分前を目途に掲示される。それ以降いかなる風向でもコース番号を変更することはない。
なお、6月7日 9:30 時点で風向が定まらない、スタートの延期等をレースオフィサーが検討する場合はこの限りではなく、コース番号の掲示がスタート予告信号の 5 分前となる場合がある。
- 6.4 コースのレグを、準備信号の後に変更することはない。これは RRS33 を変更している。

7 マーク

- 7.1 マークは黄色インフレーターブルマーク及びドローンマークを使用する。

8 スタート

- 8.1 レースは、以下の追加事項と RRS26 を用いて予告信号をスタート信号の 5 分前としてスタートさせる。
- 8.2 クラス旗は JSAF クラブ旗を使用する。
- 8.3 スタート・ラインは、スターボードの端にある本部船上にオレンジ旗を掲揚しているマストと、ポートの端のスタート・アウターポートのオレンジ旗を掲揚しているポールの間とする。
- 8.4 スタート信号から 10 分経過後にスタートする艇は「DNS」と記録される。この項は付則 A5 を変更している。

9 フィニッシュ

- 9.1 フィニッシュ・ラインは、ブルー旗本部艇のマストとマークの間とする。

10 タイム・リミット

- 10.1 タイム・リミットは 6月7日(日) 13:30 とし、フィニッシュしなかった艇は「DNF」と記録される。この項は、RRS35 と付則 A5 を変更している。

11 ペナルティー

- 11.1 軽微な規則違反に関しては、プロテスト委員会の判断により罰則を適用しないことがある。



12 抗議と救済の要求

- 12.1 抗議しようとする艇は RRS60.2(a)(1)に加えて、フィニッシュ後直ちにレース運営艇に抗議しようとする相手の艇名とその旨を通知しなければならない。また、フィニッシュできなかった場合にはできるだけ早い時期に運営艇または大会本部に抗議しようとする相手の艇名とその旨を通知しなければならない。
- 12.2 抗議締め切り時刻は、当日 14:30 までとする。
- 12.3 当事者であるか、または証人として名前があげられている審問に関わっている競技者に通告するために、抗議締め切り時間後 15 分以内に審問場所と審問開始予定時間を掲示する。
- 12.4 スタート信号に関する確認、レース委員会やプロテスト委員会への要求（救済の要求等）、他艇への抗議、およびコースの帆走に関する疑義について、電話での申し出は一切受け付けない。これらはすべて、オンライン審問フォーム (<https://racetosc.jp/form/>) を利用して提出しなければならない。

13 修正時間・順位・得点

- 13.1 IRC・TRS・ダブルハンド：各艇の所要時間にそれぞれのレーティング（TCC/TRS）を乗じた修正時間により順位を決定する。

14 【DP】【NP】安全規程

14.1 出艇申告

- 14.1.1 出艇申告は時間内にラグナマリーナ大会議室前受付に提出すること。
- 14.1.2 「誓約書」は必要事項を記入の上、艇長が署名し上記出艇申告時もしくは事前に提出すること。
- 14.1.3 出艇申告書を提出しスタートしない艇またはリタイアした艇は、その旨をレース本部に直ちに報告しなければならない。また、上記報告は当該艇の責任者が行わねばならず、第三者に伝言を託してはならない。
- 14.1.4 出艇申告以後の乗員変更は体調不良等のやむを得ない理由以外では認めない。

14.2 帰着申告

- 14.2.1 帰着した艇は、帰着申告をフィニッシュ後 90 分以内にラグナマリーナ大会議室前受付に提出すること。
- 14.2.2 帰着申告時、自艇のフィニッシュタイム・前後の艇のセイルナンバーを申告すること。

14.3 航行禁止区域

- 14.3.1 いずれのコースも蒲郡・豊橋航路の航行を禁止する。
- 14.3.2 また、航行する本船に対しては十分注意し航行を妨げないようにすること。

15 インスペクション（装備と計測のチェック）

- 15.1 インスペクションの際には艇の責任者が立ち会うこと。
- 15.2 レース委員会はレース期間中、参加各艇に対して任意にインスペクションを行うことができる。
- 15.3 インスペクションは各レースの予告信号前、各艇のフィニッシュ後海上および陸上において随時行うものとする。

16 運営艇の標識本部艇：JSAF エンサイン本部艇以外の運営艇：白地に赤線横二本の旗



17 表彰

17.1 参加艇数に応じて各クラス 1 位～3 位を表郡します

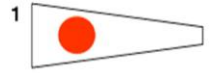
18 緊急連絡先三河海上保安署 電話番号：0532-34-0118

19 リスクステートメント

- 19.1 競技者は、完全に自己のリスクでレースに参加している。RRS 3「レースをすることの決定」参照。
主催および協力団体・個人は、レース前、レース中またはレース後に関連して受けた物的損害または個人の負傷もしくは死亡に対する責任を否認する
- 19.2 艇と乗員の安全の確保はオーナーの避けられない責任であり、オーナーは、所有艇が十分に艀装され、かつ、必要な耐航性を保ち荒天の海にも適した経験豊かな乗員を乗り組ませるようにしなければならない。オーナーは船体、スパー、リギン、セールおよび全ての備品を確実に整備し、また安全備品が適正に維持格納され、それらの使用方法と置場所を乗員に熟知させておかなければならない。
- 19.3 OSR およびその他の JSAF が定める外洋レースに関わる特別規定の制定、適用、およびこれらの諸規定に基づく検査の実施はオーナーが自艇の安全の確保の一助に供するものであって、安全を保障したりオーナーの責任を肩代わりするものではない
- 19.4 乗員は、自己の責任において自身の安全を確保し、落水等のないよう努め、かつ、艇と全乗員の安全の確保に努めなければならない。
- 19.5 乗員は、荒天 of 海にも耐え得る精神力と体力を養い、かつ、操艇または作業ができるよう技術を磨き、また全ての装備および安全備品の使用方法と置場所を熟知するよう努めなければならない。
- 19.6 いずれの艇に乗るか、またレースに参加するか否かは全てその個人の責任のみで決定される

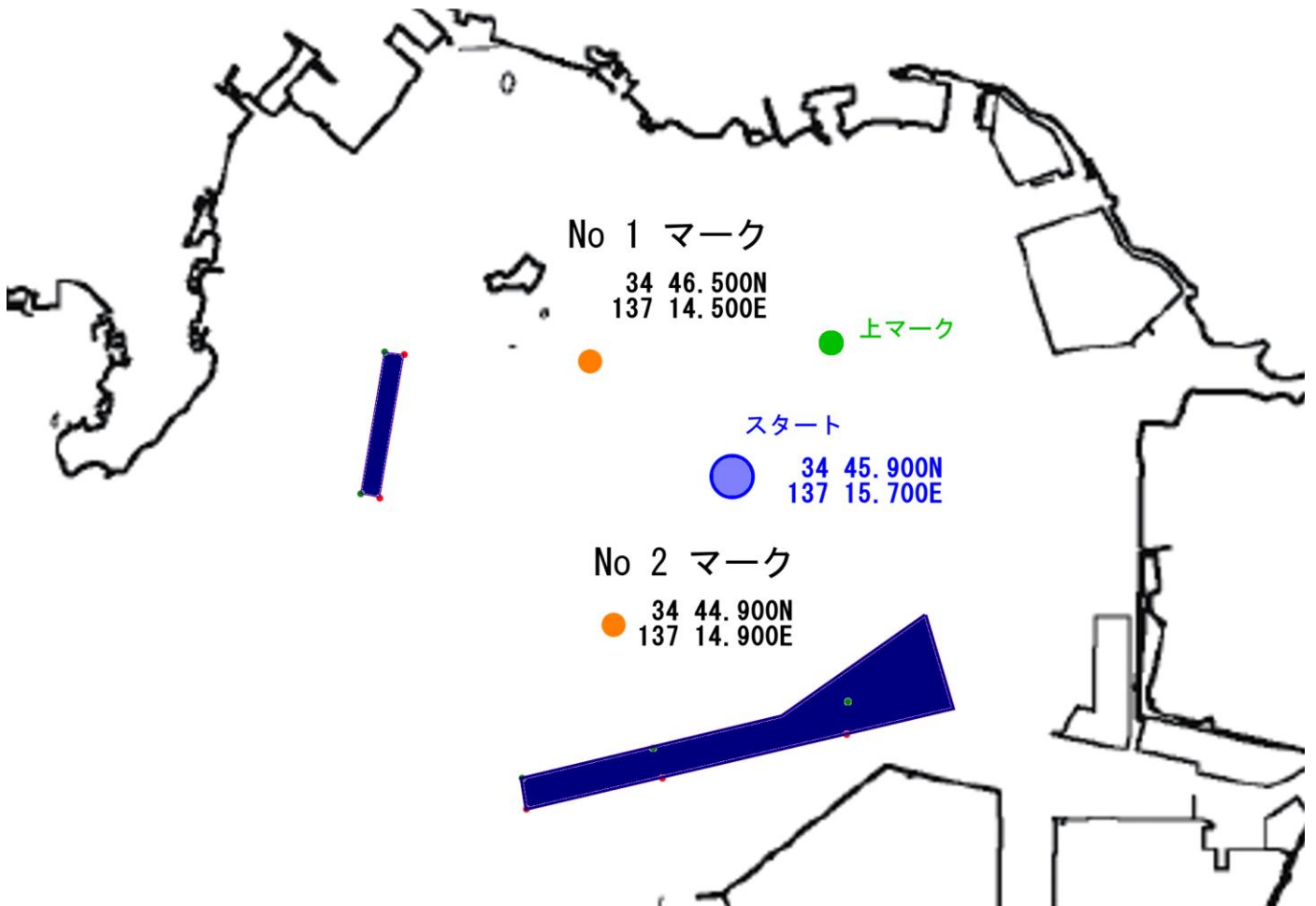


*添付図1. コース 1



スタート → 上マーク → No1マーク → No2マーク →
上マーク → No2マーク (フィニッシュ)

*マークの回航方向は全て反時計回りとする



*注意事項

コースを示す数字旗はスタートの20分前を目安に本部船に掲揚する
上マークへの角度・距離は15分前を目安に本部船スターンに掲示する



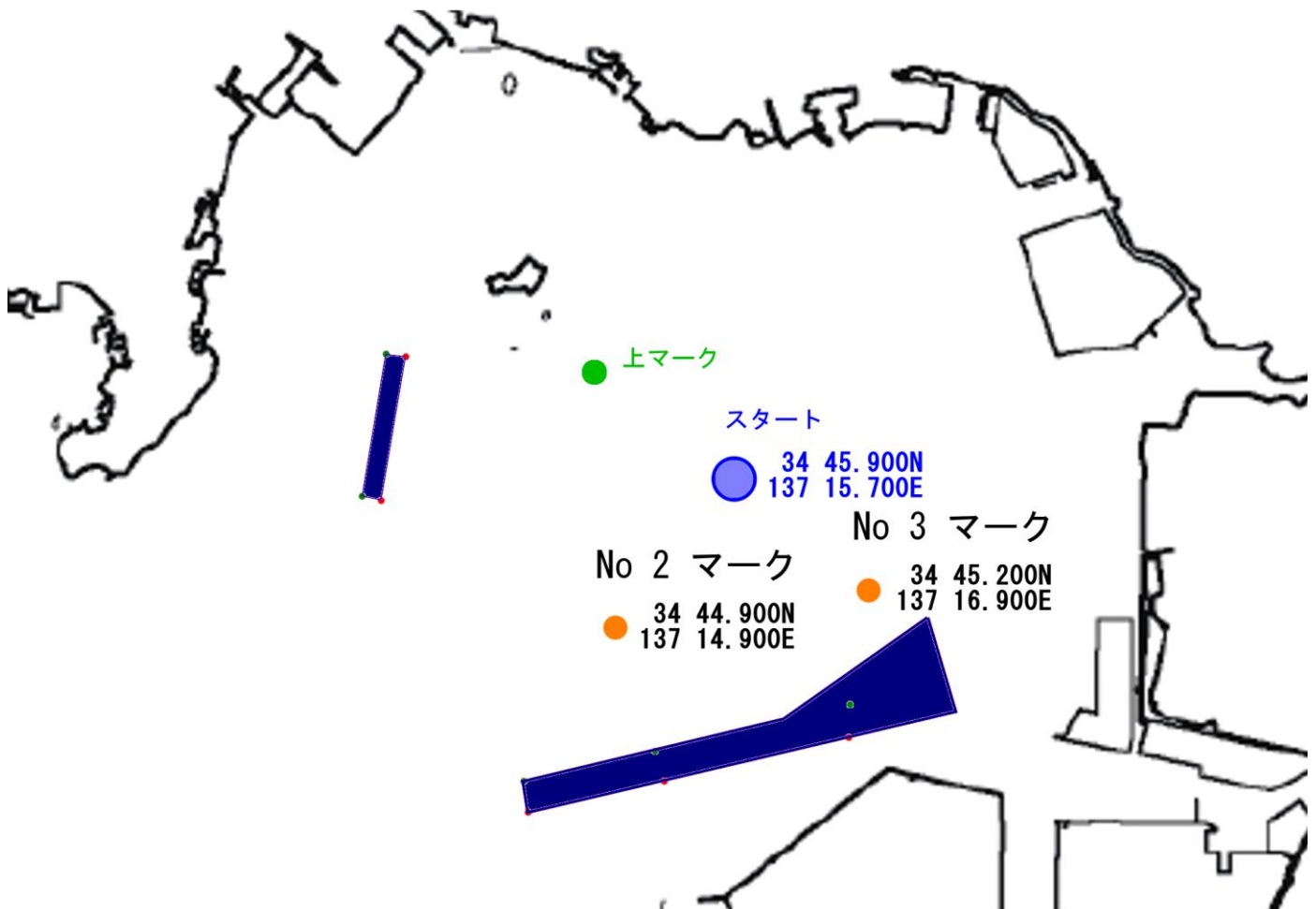


*添付図2. コース2



スタート → 上マーク → No2マーク → No3マーク →
上マーク → No3マーク (フィニッシュ)

*マークの回航方向は全て反時計回りとする



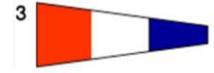
*注意事項

コースを示す数字旗はスタートの20分前を目安に本部船に掲揚する
上マークへの角度・距離は15分前を目安に本部船スターンに掲示する



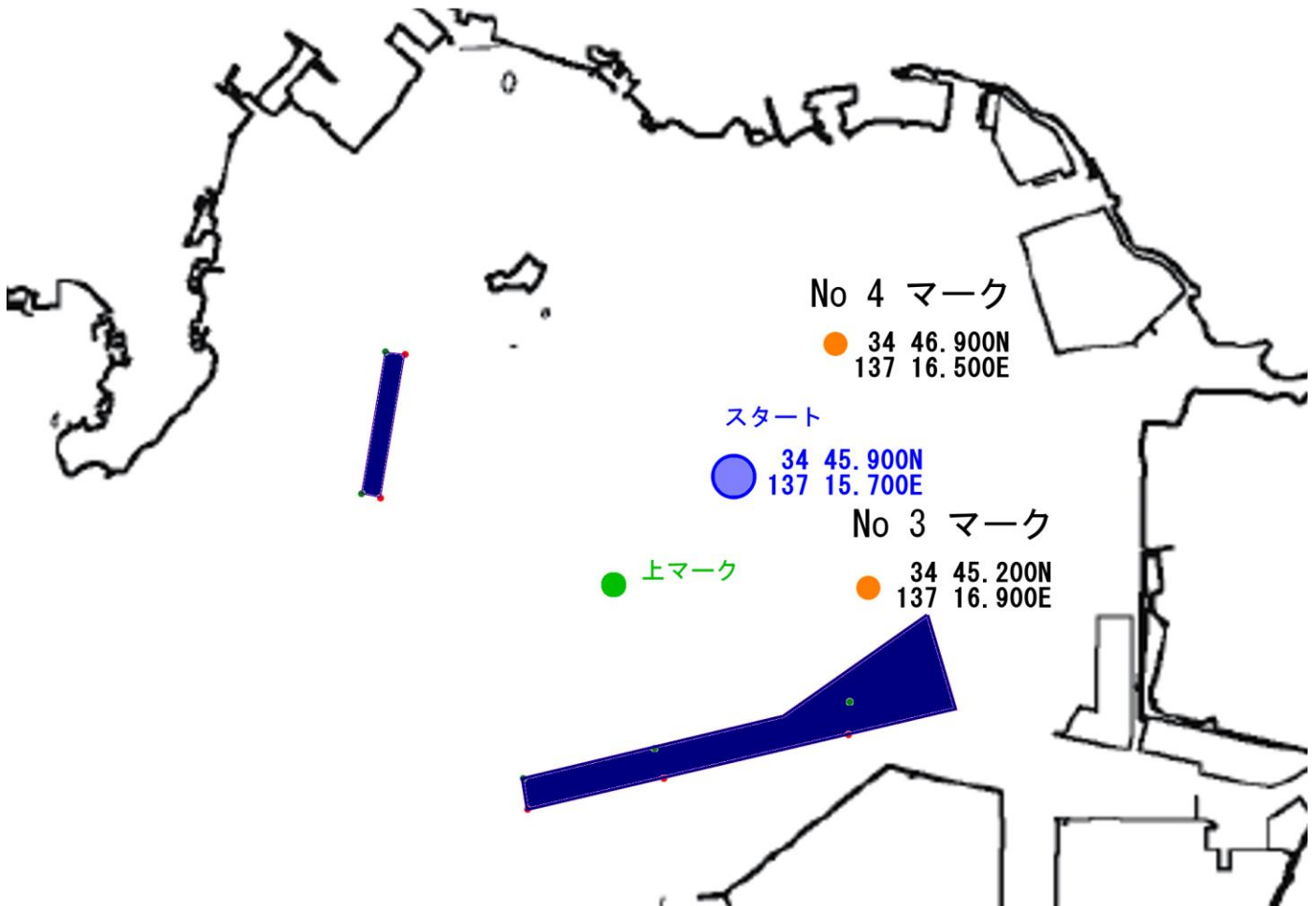


*添付図3. コース3



スタート → 上マーク → No3マーク → No4マーク →
上マーク → No4マーク (フィニッシュ)

*マークの回航方向は全て反時計回りとする



*注意事項

コースを示す数字旗はスタートの20分前を目安に本部船に掲揚する
上マークへの角度・距離は15分前を目安に本部船スターンに掲示する



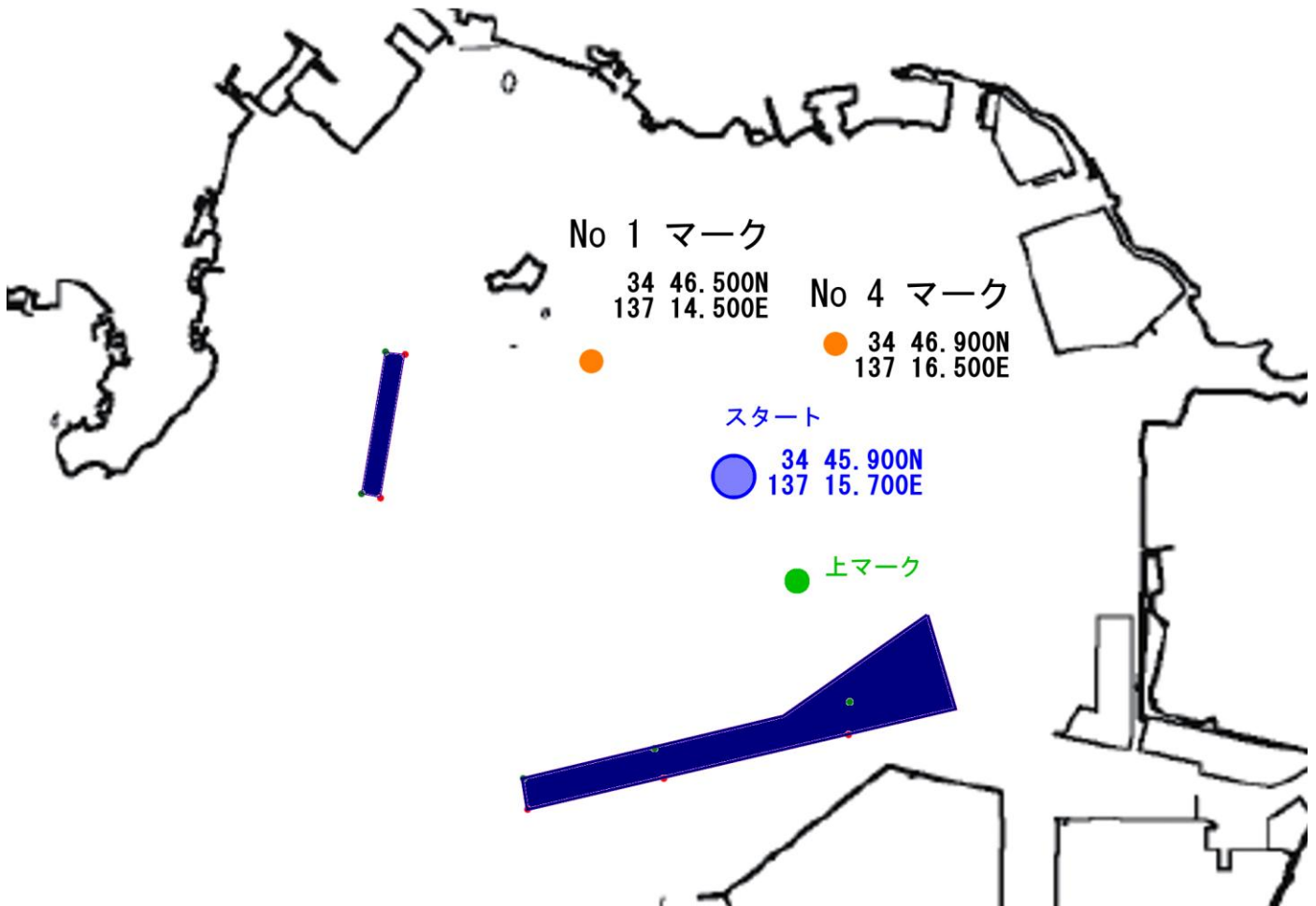


*添付図4. コース4



スタート → 上マーク → No4マーク → No1マーク →
上マーク → No1マーク (フィニッシュ)

*マークの回航方向は全て反時計回りとする



*注意事項

コースを示す数字旗はスタートの20分前を目安に本部船に掲揚する
上マークへの角度・距離は15分前を目安に本部船スターンに掲示する





出 艇 申 告 書

セイルナンバー _____

艇 名 _____

乗員情報

事前出艇申告書の通り

事前出艇申告済みの下記乗員は乗船しません。

追加乗員があります。出艇申告書を再提出します。

*参加資格に影響がない場合のみ認めます。

IRC 結果算出希望艇のみ

合計体重 _____ kg

艇長署名 _____



帰着申告書

セイルナンバー _____

艇名 _____

乗員情報

事故・違反なくレースを終え帰着しました。

レースを終え帰着しましたが、事故・違反等の報告があります。

自艇フィニッシュ時刻 _____

前にフィニッシュした艇のセイルナンバー _____

後ろにフィニッシュした艇のセイルナンバー _____

艇長署名 _____